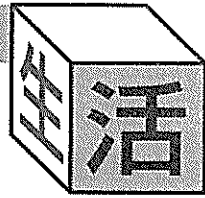


2011年(平成23年)9月6日(火曜日)



Q

血圧高く動悸や火照りも

標準体形で健

診の数値も普通

ですが、半年前

に突然血圧が高くなり、薬

を飲んでも安定しません。

動悸や火照りもあります。

* (女性・50歳)

A

以前からの高血

圧や肥満、若年性

の高血圧の病気な

どがなく、五十歳前後に突

然、血圧が高くなったなら

ば、更年期症状の一つとし

ても十分考えられます。ホ

ットフラッシュ(顔や体の

急な火照り)や多汗、動悸

といった自律神経失調症状

紙上診察室

小山 嵩夫氏



が代表的ですが、そのほかにも抑うつ症状、肩こり、不眠、だるさなど、多様な症状が出ます。

高血圧も珍しくなく、患者さんの中には、特に原因が思い当たらないのに、上

が一〇〇〜一三〇mmHgと正常だったのに、突然一七〇〜一八〇mmHgと跳ね上がった人もいます。降圧剤で治療をして、いったんは急激に下がっても、効果が不安定であることが多いようです。

高血圧のほかにホットフラッシュや動悸といった症状があるようなら、一度婦人科の受診をしたらいかがでしょうか。更年期症状で生活に支障が出るようならば、ホルモン補充療法(HRT)や漢方薬などの治療もあります。更年期治療を

行っているうちに、血圧が安定して降圧剤が必要なくなる人も多くいます。

HRTは、女性ホルモンのエストロゲンやプロゲステロンを補う方法です。漢方の場合には加味逍遙散、血圧が高めで首、肩こり、頭痛を伴う場合は釣藤散、いらいらのぼせなどは温清飲や黄連解毒湯などを個人に合わせて処方します。ほとんどの人はHRTと漢方の併用で、数カ月で症状が改善されます。

(小山嵩夫クリニック 長)

婦人科受診し更年期治療を